平成 28 年度版『伝え合う言葉 中学国語』指導案(新学習指導要領参考資料)

1年『少年の日の思い出』 --表現を見つめ、物語を研究しよう---

〇単元・教材の目標とポイント

【単元・教材の目標】

- ・読書が、自分の考えを広げることに役立つことを理解し、日常の読書生活につなげている。 〔知識及び技能〕(3)オ
- ・自分たちで決めた課題に沿って場面と描写などを結びつけ、文章の構成や展開、表現の効果 について根拠を明確にして考え、内容を解釈している。

〔思考力,判断力,表現力等〕 C 読むこと(1)ウ,エ

・読み取ったことをまとめ、伝え合う活動をとおして、文章を読んで理解したことに基づいて、 自分の考えを確かなものにしている。

〔思考力,判断力,表現力等〕 C 読むこと(1)オ

【単元・教材のポイント】

『少年の日の思い出』は、1学年で扱う最後の文学的文章教材である。「私」のところに来た「客」が昔の思い出を独白する構成となっている。また、表現に着目するだけでなく、語り手に着目して読むことで、長年の時の流れとそこに含まれる登場人物の思いを感じることができる。さまざまな観点で読むことができる教材だからこそ、生徒自身がこれまでに身につけた力を発揮して読むことを期待し、「物語を研究する」活動を計画した。

生徒自身の力を発揮させるために、まずは、作品の構成などの基本的事項について全体で確認し、大まかな内容を捉えることとした。仲間と協働的に学習を進めるにあたっては、共通の土台がないと一部の生徒のみが発言するなど、全体としての活動が頓挫してしまうことがあるためだ。前半の学習後に各自で研究課題を設定し、読み深める時間を確保した。課題の設定に関しては、初発の感想や疑問を中心にグループで話し合って決めることとし、主体的に学習に取り組めるように配慮した。

〈言語活動のポイント〉

中学校学習指導要領解説国語編に示されている「読むこと」の言語活動例イを念頭に、本単元では、特に「〔思考力、判断力、表現力等〕 C 読むこと(1)ウ、エ」の力を身につけることに主眼を置いている。根拠をもって場面や描写から自分なりの解釈をしたり、他の読み手(友達)の解釈と比較することで文章を深く理解したり作品がもつ魅力に迫ったりするために、ワークシートを用いて考えをまとめる活動を行った。まとめる際には、文章だけでなく、図示することができるように、枠のみを印刷したものを用いた。さらに、まとめたものをグループ内で伝え合うことで、解釈した内容に自分なりの意味づけをしたり、自分だけでは気づかなかった表現を発見したり、根拠を明確にしたりすることができる。

加えて「〔思考力,判断力,表現力等〕C読むこと(1)オ」に関して,各班から研究結果を発表することにより,自分の考えを確かなものにすることを意図している。自分の解釈との共通点や相違点を考えることで,読み深める楽しさを知ることができるだろう。教科書 P 205 「読んでみよう」に示されているような図書を用意し,日常の読書生活とも結びつけたい。

〇評価規準

知識・技能	思考力,判断力,表現力等	主体的に学習に取り組む態度
・授業中の活動をとおして,	・文章中の表現に着目し、課題	・課題に沿ってすすんで文章
読むことが自分の考えを	に基づいて読み取ったこと	を読み,気づいたことや疑
広げることに役立つこと	をワークシートにまとめ, 伝	問に思ったことをまとめた
を理解し、日常の読書生活	え合い,その内容について根	り,伝え合ったりしている。
につなげている。	拠をもって解釈している。	・授業をとおして学んだこと
	C読むこと	を確認し、次の課題を見つ
		けようとしている。

〇学習指導計画(全6時)

時数	学習活動	評価基準
1	○単元の目標を知り、学習の見通しをも	◇気づいたことや考えたことを書き,自分
	つ。	の感想を整理している。
	○『少年の日の思い出』を通読し、話の筋	
	を捉える。	
	○全文を二つの場面に分け,登場人物と語	
	り手を確認する。	
	○感想や疑問, 気づいたことや考えたこと	
	を書く。(初発の感想)	
2	○作品の構成を捉え,前半部分の役割につ	◇文章中の表現に注目し,作品の構成や前
	いて考える。	半部分の役割について考え,ノートに書
	○表現の特徴について考え、話し合う。	いたり友達に伝えたりしている。
3	○後半部分を読み, グループで読み深めた	◇後半部分を読み, 疑問に思ったり解決し
	い研究課題を決定する。	たいと思ったりする課題を出し合い,グ
		ループで研究課題を決めている。
4	○各グループの研究課題に沿って読み合	◇課題に沿って文章を読み, 自分の解釈を
•	い,答えを導き出す。	まとめている。
5	○根拠を図示するなどして, 研究結果をわ	◇自分の解釈した内容を,根拠をもって伝
	かりやすくまとめる。	え合い,グループで課題の答えをまとめ
		ている。
6	○研究結果を発表し合い,作品に描かれた	◇他のグループの課題についての解釈を
	思いやものの見方を捉える。	聞き,自分の考えと比べて気づいたこと
	○学習後の感想・自分の考えをまとめ、伝	を記述している。
	え合う。	

〇本時の展開(4/6時)

【ねらい】

・自分達で決めた課題に沿って場面と描写などを結びつけ、文章の構成や展開、表現の効果に ついて根拠を明確にして考え、内容を解釈できる。

【本時の展開例】

学習活動	指導の留意点	◇評価基準		
1 前時の内容を振り返り,グ	○前時のノートを振り返り, 研究課	◇グループで研究課		
ループで立てた研究課題を	題を設定した過程を確認させる。	題を確認してい		
確認する。		る。		

研究課題例

- ①「僕」が「エーミール」に伝えたかったこと、信じてほしかったこととは何か。
- ②結末の「僕」がとった行動にはどのような意味があるのか。
- ③「僕」の「熱情」が伝わる表現とその効果。
- ④「僕」の「クジャクヤママユ」に対する心情の変化。
- ⑤「僕」から見た「エーミール」の人物像と、「エーミール」から見た「僕」の人物像。
- ⑥「母」の「僕」に対する心情について。
- 2 本時の課題を確認する。

自分たちの課題に沿って作品を読み、考えたことをまとめよう。

- 3 研究課題に沿って読み合 い, 答えを導き出す。
 - ○答えに結びつくと思われる 場面や描写などを探す。
 - ○文章の構成や展開,表現の 特徴について気になると ころを探す。
 - ○それぞれの内容から, 自分 なりに考えた解釈を書く。
- 4 根拠を図示するなどして, 研究結果をわかりやすくまと める。(4~5時)
- 5 本時の振り返りをする。
 - ○「この表現に着目したら答 えを導き出せた」など、読 み方について振り返る。

- ○グループで課題に沿って読み、根 | ◇本時の課題を書 拠をもって解釈していくことを 確認する。
- ○考えたことの根拠を本文中に求め させる。
- ○いくつかの場面や描写をつなげて 考えられるよう, 色ペンや付箋な どを用いてまとめさせる。
- ○まずは自分の解釈を書かせ、その あとで交流を図るようにさせる。
- ○明らかに誤読と判断できる解釈に は、適切なアドバイスをする。
- ○囲みや矢印などを用いて,課題か ら答えに至る思考過程がわかる ようにまとめさせる。
- ○グループで確認し合いながら,ま とめさせる。
- ○学んだことや考えたことを,学習 計画表に書かせる。

- き,学習の目標を もっている。
- ◇研究課題について 読み進め, 自分な りの解釈を,本文 中の根拠に基づい てノートに記述し ている。
- ◇自分の解釈をグル ープで伝え合い, 研究課題に対する 答えをまとめてい る。
- ◇本時の学習をとお して考えたことを 書いている。

〇授業の成果と課題

- ◎生徒自身が課題を設定して取り組むことで、主体的に学習に向かう姿が見られた。
- ◎グループで協働的に学ぶことで、生徒自身が身に付けている既習事項を生かして、新たな解 釈にたどり着く様子が見られた。
- ◎考えた内容をワークシートに図示して説明することで、自分の考えを確かめることができた。
- ●情景描写をおさえたり、登場人物の心情を読み取ったりすることが苦手な生徒に対して、補 助プリントを用意するなど、活動の土台となる読解の手立てを着実に講じる必要がある。
- ●研究課題の立て方によっては、学習が深まらないことがある。課題を立てる際に、教師が適 切なアドバイスをすることが必要となる。

○参考

◎単元	σ	5課題 一年 組 番 氏名「表現を見つめ、物語を研究しよう」	
	作品	に描かれた思いやものの見方をとらえ、研究成果を伝え合おう。	
○ 学習	の	流れ	
学	学習日	主な学習活動	考えたことや学んだこと
	/	□感想や疑問、気づいたことや考えたことを書く。(初発の感想)□全文を二つの場面に分け、登場人物・語り手を確認する。□「少年の日の思い出」を通読し、話の筋をとらえる。□単元の目標を知り、学習の見通しをもつ。	
		□表現の特徴について考え、話し合う。□作品の構成をとらえ、前半部分の役割について考える。	こ主な学
	/	①「僕」が「エーミール」に伝えたかったこと、信じて欲しかったこととは何か。研究課題例 ※第一時で書いた感想や疑問から課題につなげると進めやすい。 □後半部分を読み、班で読み深めたい研究課題を決定する。	として,上段にに「学んだこ。
		「母」の「僕」に対する心情について。「僕」から見た「エーミール」の人物像と、「エーミール」から見た「僕」の「クジャクヤママユ」に対する心情の変化。「僕」の「熱情」が伝わる表現とその効果。結末の「僕」がとった行動にはどのような意味があるのか。	寺・単元計画表 側に単元名,単元 き,学習の流れ。 動を載せ,下段し 動を載せっている。
	/ /	□根拠を図示するなどして、研究結果をわかりやすくまとめる。□研究課題に沿って読み合い、答えを導き出す。	右側 また 習活動 たこと
		□学習後の感想・自分の考えをまとめ、伝え合う。□研究結果を発表し合い、作品に描かれた思いやものの見方をとらえる。	

か、物 語 を 研 究 し よう		○ ○ 前半部分には、 終わり 189 189	6 5	十二歳 2 4	3	現 元 現 元 後 半 2 1	○構成を確認しよう。	作品の構造	国語「表
研究しよう		715	189 187 187 185	185 183 L L 15 14	183 181 181 L L L 13 17 16	180 180 35 L L S	場面しよう。	成をとらえ、	現を見つめ、
現上の特色など		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	たことに対する僕の苦悩 たことに対する僕の苦悩 母に一切を打ち明け、エーミールに 母に一切を打ち明け、エーミールに	+	ルの考え方の違い	少年時代のことを語り合う「私」	展開	前半部分の役割を考えよう。	語を研究しよう」
	第2時・単元計画表	の 特 色					メモ(印象に残る表現		番氏





